

国立大学法人長岡技術科学大学安全衛生管理委員会  
薬品管理支援システム運用WG設置について

1. 設置の目的

平成21年4月に薬品管理支援システムが全学的に導入されることにより、安全衛生管理委員会の部会である「化学物質等管理システム検討部会」がその役目を終了することとなる。しかし、引き続き当該システムの運用に関する組織を継続させる必要があることから、前記の部会を解消し、「薬品管理支援システム運用ワーキンググループ（以下「WG」という。）」を設置する。

2. 所掌事項

薬品管理支援システムの管理・運用に関する事項を所掌する。

3. 構成員

WGは、次に掲げる者をもって構成する。

- 一 安全衛生管理委員会委員長が指名する者
- 二 各系の薬品管理支援システム管理者
- 三 その他安全衛生管理委員会委員長が必要と認めた者

4. 主査

WGに主査を置き、安全衛生管理委員会委員長が指名する者をもって充てる。

なお、主査に支障があるときは、あらかじめ主査が指名した副主査がその職務を代行する。

5. 構成員以外の出席

主査が必要と認めるときは、構成員以外の者をWGに出席させることができる。

6. 事務

WGの事務は、総務部総務課において処理する。

## ○薬品管理支援システム運用WG構成員名簿（平成24年4月現在）

主査	物質・材料系 教授 塩見友雄	安全衛生管理委員会委員長が指名
副主査	物質・材料系 准教授 前川博史	主査が指名 物質・材料系システム管理者
〃	物質・材料系 助教 本間 剛	主査が指名 システム管理代表者
構成員	機械系 助教 山下 健	機械系 システム管理者
〃	技術支援センター 機械・金属技術分野長 吉田昌弘	機械系 システム管理者
〃	電気系 教授 安井寛治	電気系 システム管理者
〃	電気系 助教 黒木雄一郎	電気系 システム管理者
〃	技術支援センター 副技術長 宮 正光	物質・材料系 システム管理者
〃	環境・建設系 教授 佐藤一則	環境・建設系 システム管理者
〃	技術支援センター 化学・生物技術分野 高柳充寛	生物系 システム管理者
〃	原子力安全系 教授 鈴木達也	原子力安全系 システム管理者
〃	教育開発系 准教授 北谷英嗣	教育開発系 システム管理者

## ○システム管理者の業務

本システムのシステム管理者にのみ与えられた処理権限に対応する。

主要な業務は次のとおり。

## 1) マスタ管理

- ・ユーザー名などの新規登録、削除
- ・保管場所マスタの訂正、削除（教職員は、追加のみ可能）
- ・パスワードの再設定
- ・マスタデータ（薬品の基礎データ）の修正等

## 2) データ集計

必要に応じて所属系の在庫量、使用量、指定数量などの集計を行う。

## 3) ユーザーからの質問の対応

所属系のユーザーからの質問窓口となる。

## 4) サーバー管理

主にシステム管理代表者が行う。

## ○担当事務局の業務

- 1) 本システムWGに関する資料及び議事録等作成に関すること。
- 2) 本システムに関する HP 更新に関すること。
- 3) 本システム更新に関すること。
- 4) 外部からの調査・照会に対する回答に関すること。
- 5) 必要に応じて行う大学全体のデータ集計に関すること。